

みんなで育てる福祉のこころ



1人は万人のために 万人は1人のために



(一社) 佐賀県労働者福祉協議会 佐賀市神野東四丁目7番3号 TEL 0952(32) 1243
ホームページアドレス:https://sagarofuku.net/

第667号

発行日 毎月20日
定価一部 15円

※会員の購読料は
会費の中を含む

発行人 草場 義樹
編集人 待鳥 洋文

2025年度 第2回「地区労福協会議」開催

2026年3月5日(木)、佐賀市の「四季彩ホテル 千代田館」において、標記会議を開催しました。地区会長、地区事務局長、地区事務局次長、ろうきん佐賀県本部、こくみん共済 coop 佐賀推進本部、連合佐賀より出席がありました。

会議では、地区労福協再編後の各地区における活動内容について報告が行われました。2025年度は再編初年度であったことから、各地区において再編を記念した活動が実施されており、「地区労福協統合記念」と冠した企画など、地区ごとに工夫した取組が報告されました。

また、次年度に向けては、家族を含めて参加できるイベントの実施や、事業体(ろうきん・こくみん共済 coop)を活用した勤労者の生活福祉向上に向けた取組、チャリティに関する取組の検討について、各地区において推進していくことを確認しました。



無料年金相談会日程

佐賀県労福協では、県内の勤労者とそのご家族の生活支援を目的に、社会保険労務士による無料年金相談会を毎月1回開催しています。年金制度は非常に複雑で、人それぞれに内容が異なるため、公的年金に関する疑問や不安について、社会保険労務士より親切・丁寧に説明します。

年金について少しでもみ気になることがある方は、ぜひこの機会にご相談ください。

社会保険労務士による無料年金相談会開催日程 (要予約) | 予約はこちらから→

2026年5月14日(木) 16時～19時 * 2026年6月以降も開催します



0120-931-536

無料法律相談会開催日程 (事前予約が必要)

第162回 2026年5月10日(日) 13時～16時

第163回 2026年6月14日(日) 13時～16時

* 2026年7月以降も日曜日に開催します。

【お知らせ】

発送体制の見直しに伴い、次号より一部の送付先への発送を取りやめさせていただくこととなりました。

なお、本紙は、当事業所ホームページにおいて閲覧いただけます。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

違い馬頭

「アネクドート」とは、主に旧ソ連やロシアで発展した政治風刺や社会風刺を利かせた滑稽な小話のジャンルである。

例えば、こんな感じだ。赤の広場で酔っ払いが叫んだ。『ブレジネフ(旧ソ連の最高指導者)は大馬鹿だ!』と。すぐさま秘密警察に逮捕された。酔っ払いは尋ねた。『私の罪は国家侮辱罪ですかね?』と。秘密警察は答えた。『いや、国家機密漏洩罪だ』この話には続きがあり、『ブレジネフを大馬鹿と言った酔っ払いが釈放されたって本当ですか?』『ええ、ブレジネフ氏が国連でスピーチをしたので、国家機密ではなくなりましたから』…笑いの中に風刺が効いている。

当時のソ連や独裁国家では、為政者や政府を批判することはタブーであり、政治風刺も命がけだったろう。単なる笑

い話ではあるが、国民の心からの叫びとも言える。

このような政治や社会の風刺話が流行するという事は、それだけ国民の不満や不安が膨れ上がっている証だ。日本にも、昔から川柳などはあったが、批判というより笑いに重きが置かれてきたように感じる。

そんなことを考えながら、最近の日本の政治や国会運営を振り返ると、アネクドートが流行しないか心配になってくる。

ある落語家がXでつぶやいていた。『世界を平和に出来るのは、ドナルド…貴方しかいない』という台詞は、徹夜で私が考えたものだ…と高市総理が公表した。これを聞いた外国人は驚嘆しつつも納得した『日本人は何事に於いても計画が万全だ!自分で自分の発する寝言まで用意していたとは』…

上手い、座布団一枚!(K.M)

「第17回佐賀県退職者と勤労者の趣味の作品展」開催

2026年3月4日(水)～11日(水)までの8日間、佐賀市の「佐賀市立図書館」において、「第17回佐賀県退職者と勤労者の趣味の作品展」を佐賀県退職者連合と佐賀県高齢退職者問題連絡会と共に開催しました。

本作品展には、絵画や写真、絵手紙など多彩なジャンルの作品が集まり、110名の方から約139点の作品をご出品いただきました。うち23名が初出展となり、新たな出品者を迎えることができました。どの作品も個性豊かで、出品者の皆さまが丹精込めて制作された様子が伝わる、見応えのある展示となりました。

会場には連日多くの方が訪れ、展示された作品をじっくりと鑑賞されていました。

ご出品いただいた皆さま、また関係団体の皆様、ご協力ありがとうございました。次回も多くのご参加をお待ちしています。



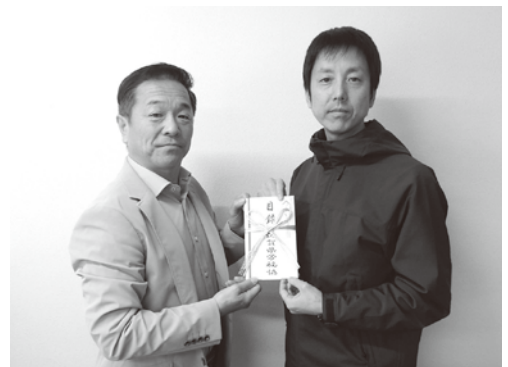
災害復興支援チャリティゴルフコンペのチャリティ募金を「佐賀災害支援プラットフォーム」へ寄付

2025年6月13日(金)多久市の天山カントリークラブで開催した「災害復興支援チャリティゴルフコンペ」で集まった112,000円の募金を、2026年3月5日(木)に佐賀市の「一般社団法人 佐賀災害支援プラットフォーム」へ寄付しました。

2025年度についても、日本各地で災害が発生した際に支援活動を行っている「佐賀災害支援プラットフォーム」を寄付先として選びました。

寄付の際には、岩永共同代表から「これまでは地震や大雨による災害が中心でしたが、昨年は山火事による災害も多く発生しました。寄付金は大切に使用させていただきます」と感謝の言葉をいただきました。

「佐賀災害支援プラットフォーム」は、県内外の被災地域へ、人・もの・資金を仲介する活動をされており、順次必要とされる支援活動に寄付金が使われます。



火災保険が
そろそろ満期を迎える。

共済はたすけあいの仕組み
築年数や地域を問わず掛け金は全国同じ
住まいの保障、見直してみませんか

住みいる共済 **こくみん共済 NEWS**
 火災共済・自然災害共済 **4125B004**
風水害等給付金付火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済

加入件数 **390万**件
2024年度加入件数 前年度比+1.1%増

戸建て 加入プラン【例】

住みいる共済 火災共済 + 自然災害共済 **ベーシック**
 木造構造 火災共済+自然災害共済「ベーシック」に
 住宅:家財合計1000加入の場合

月払掛金 **2,200円** (年払掛金) **26,000円**

火災などのとき	風水害などのとき	地震などのとき
最高保障額 1,000万円	最高保障額 1,000万円	最高保障額 300万円

こくみん共済 共済ジョブ
全国労働者共済生活協同組合連合会

佐賀推進本部 (佐賀県労働者共済生活協同組合) 佐賀店
 〒840-0054 佐賀市水ヶ江2丁目2-19
 (受付時間) 月曜日～金曜日 9:30～16:30 (定休日) 第2・第4土曜日
 第2・第4土曜日 10:00～16:00 以外の土・日・祝

☎0952-41-1331

「こくみん共済coop」は家財を目的とし、ない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしを支援することを目的としています。この趣旨に賛同した方々、お出金を払い込みへお寄せいただき、お預けの共済組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

WEBから

※ここに記載している内容は、お見積り金額を例としたもので、実際の契約内容に異なる場合があります。お見積り金額は、お見積り時点でのものです。

九州ろうきん・こくみん共済 coop 職員配置

2026年4月1日付け、「九州ろうきん」・「こくみん共済 coop」の職員配置は以下の通りです。

「九州ろうきん」 職員配置

(佐賀県本部 職員数7名)

県本部長	井手	雅彦
県副本部長	正司	直人
課長	新郷	貴志
副課長	古川	美貴

(支店)

佐賀支店(34名)		
支店長	田中	雅子
次長	池内	千春
次長	大草	みず穂
次長	野田	和大

鳥栖支店(11名)		
支店長	緒方	達郎
次長	中村	奈緒美

唐津支店(10名)		
支店長	山本	博子
次長	伊集院	涼

伊万里支店(13名)		
支店長	筒井	保
次長	野間口	和隆

鹿島支店(7名)		
支店長	山崎	健一郎
次長	梅崎	雅史

武雄支店(9名)		
支店長	鶴田	浩三
次長	古川	真

小城多久支店(7名)		
支店長	増崎	一茂
次長	箱崎	勝也

()内の数字は支店職員数
太字は、前年度より変更有り

「こくみん共済 coop」 佐賀推進本部」 職員配置

本部長 宮崎 啓二郎

事務局長 中川 広治

事業推進部(24名)

部長 羽田野 哲寛

次長 吉田 知史

()内の数字は職員数
太字は、前年度より変更有り

推進支援課(3名)

課長 吉田 知史(兼務)

事業推進一課(9名)

課長 小野 和仁

事業推進二課(10名)

課長 江口 昌宏

九州ろうきんからのお知らせ

社会貢献預金“こども未来応援定期”寄付金目録を贈呈しました!

九州ろうきんは、働く仲間と連携し、未来を担うこどもたちを支援する取り組みとして、社会貢献預金“こども未来応援定期”を推進しています。この定期預金は、利息相当額もしくは利息の一部を九州7県の「こどもたちを支援する団体」へ寄付する預金であり、県内では佐賀県児童養護施設協議会様を寄付先としています。同協議会では、毎年恒例の児童養護施設合同運動会開催費用として寄付金を活用されています。

2025年度については、佐賀県の寄付額は227,063円(九州7県総額2,887,003円)となり、2026年3月12日に佐賀県社会福祉会館において寄付金目録の贈呈を行いました。

九州ろうきんは、「人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与する」と定めたらうきんの理念を実践するために、地域や社会への幅広い貢献活動を展開していきます。



(左)九州ろうきん佐賀県本部 井手雅彦本部長
(右)佐賀県児童養護施設協議会 井上和宣会長

こくみん共済 coop 佐賀推進本部からのお知らせ

4125W009

こくみん共済 NEWS

WEB専用商品「こくみん共済 あっと」が登場します！

2026年5月7日(木)より、新たな共済商品「こくみん共済 あっと」がWEB専用商品として登場します。「こくみん共済 あっと」はデジタルネイティブ世代をはじめとする多様な価値観、ライフスタイルに寄り添い、「今の生活に必要な保障」を手軽に、自分らしく選べることを目指した商品です。

<商品の特長>

- ・『一番身近で、手にとりやすい保障』をコンセプトに、パーソナライズと手軽さを両立。加入者一人一人のライフスタイルに合わせた保障設計が可能です。
- ・Web チャンネル専用設計で、検討から加入・手続き・請求までをすべてオンラインで完結。専用 Web サイトおよび加入者用ページ(マイページ)を通じて、スムーズな手続きと利便性の高い体験を提供します。
- ・保障内容は、医療保障と死亡保障の二本柱

<医療保障>

従来入院日額に左右される日額給付型とは異なり、入院中または外来手術時の療養時にかかる医療費の自己負担を想定して備える保障です。公的医療保険制度にあわせて選べる3つの型 × 3つの月額上限(10・20・30万円)のシンプルな組み合わせとなっています。さらに、入院時の諸費用や差額ベッド代などに備える特約も、必要に応じてプラスできます。

<死亡保障>

100万円単位で最高5,000万円まで共済金額を選択でき、ライフスタイルに応じて、必要な備えの大きさを柔軟に調整できます。

【月掛金:例1】医療保障 医療費負担割合3割・支払限度 10万円コースの場合

(男性)30歳:962円 (女性)30歳:1,156円

【月掛金:例2】死亡保障 1,000万円の場合

(男性)30歳:1,030円 (女性)30歳:700円

※上記はいずれも1年更新型の商品であるため、更新時に年齢・性別に応じた掛金が適用されます。



シンプルという最適解。
今を生きるわたしの保障。

あっと Kokumin
Kyosai
Atto

■加入後の組合員体験とコミュニケーション

- ・Web専用商品の特性と、生活協同組合だからこぞできる提供価値を活かし、LINEを起点としながら組合員とコミュニケーションをはかります。
 - ・現代らしい体験で、日常から身近な存在に感じる生協として、組合員の暮らしに寄り添う新たな価値創造を進めてまいります。
- こくみん共済 coop では、今後も時代や世代の変化に寄り添いながら、より多くの方に「安心」を届ける共済づくりを進めてまいります。

「2025年度こくみん共済 coop 地域貢献助成」の報告

こくみん共済 coop は、豊かで安心できる社会をめざして「防災・減災活動」「環境保全活動」「子どもの健全育成活動」を重点分野と位置づけ、積極的に地域社会へ貢献する活動を展開しています。その一環として、「人と人がささえあい、安心して暮らせる未来へ」をテーマに、これらの活動の輪をむすび、安心のネットワークをひろげていく取り組みを支援します。2025年度は313団体ご応募に対し50団体を選定し、総額19,969,100円を助成いたしました。

佐賀県内では、昨年に引き続き「NPO法人 浜-街交流ネット唐津」様の「藻場再生による水産資源回復と生物多様性保全活動」へ助成することが決定しました。

助成金を活用した取り組みについては、右記二次元コードよりご覧ください。



たすけあいの輪をむすぶ

「こくみん共済 coop」は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨にご賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

こくみん共済 **全労済**
coop 佐賀推進本部
(佐賀県労働者共済生活協同組合)